西暦　　　年　　月　　日

*記入要領、記入例は削除して提出ください*

大学等の機関名　部署名

役職　氏名

*※知的財産権について研究開発責任者の所属機関において出願・譲渡等の権限を持つ知財本部責任者などを記入してください。*

知的財産確認書

　　内閣府・戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「マテリアル事業化イノベーション・育成エコシステムの構築」のサブ課題C：マテリアルユニコーン予備軍の創出に応募するに当たり、保有する知的財産権（出願中も含む）について、以下のとおり確認しました。

*様式１の提案プロジェクト（研究開発課題）名称を記入*

　　申請プロジェクト（研究開発課題）名称：

*申請者（研究開発責任者）の氏名を記入*

　　申請者（研究開発責任者）：

・様式２「１０．技術シーズの根拠」に記載されている発明（周辺特許含む）について、本プロジェクトを通じて創出される大学等発スタートアップの実施に関し、発明者及び帰属する機関等（出願人）の同意が得られています。

・様式２「１０．技術シーズの根拠」に記載されている発明（周辺特許含む）以外に、大学等発スタートアップ創出の基となる、当機関に帰属する発明（周辺特許含む）は、存在しません。

・申請プロジェクトが採択された場合、事業化に向けた研究開発期間中に創出された発明についても、本プロジェクトを通じて創出される大学等発スタートアップの実施に関し、同意します。

・内閣府知的財産戦略推進事務局発表の「大学知財ガバナンスガイドライン」を精読し、この内容について理解をし、大学発の事業化イノベーションエコシステムの形成の為、検討を協力することに、同意します。

以上

*※本申請の元とする技術シーズ（特許等の知財）について、本プロジェクトを通じて創出する大学等発スタートアップでの実施に関し、その技術シーズの発明者、技術シーズが帰属する機関等（出願人）の同意が得られているか、その他に関連する発明が無いか、エコシステム形成の為の検討について、研究開発責任者が所属する大学の産学連携本部などの知的財産担当者が確認し、本様式を提出してください。*